



子育てを楽しみましょう

園長 鳥塚 恵子

「三寒四温」とはよく言ったもの。玄関先に植えたチューリップの芽が伸びてきて、春が近付いていることを伝えてくれています。コロナウイルス感染症は、まだまだ注視しなければいけない状況ですが、そのような中、3・4・5歳児の子ども劇場は、感染対策をしっかりと取り、一人一人が頑張っている姿や友達と一緒に取り組む楽しさ、やり遂げた満足感を十分に感じられた活動となりました。DVD配布を楽しみにしてください。

さて、今回は、保護者の皆様にエールを込めて、今考えている子育てにとって大事なポイントをお伝えします。

### ○「大好きだよ」とわが子に伝わるように伝え続けてください…自己肯定感につながります

愛されてきた子どもは人に優しくできます。愛されている実感をもたせることが大切です。抱きしめてあげてください。「大好きだよ」と声に出して伝えてください。伝わることが大切です。自分を支えてくれる人がいる安心感は、自信につながり、行動力もアップします。

### ○子どもが自分で物事の決定ができるように聞いてあげてください…考える力が育ちます

幼児期は、まだまだ自立に向けてのケアが必要な時期です。自立とは、自分でできる事は自分ですること。幼稚園は、母性の社会と言われ、生活習慣の自立や人格形成の基礎を育む場でした。しかし、小学校は、父性の社会と言われ、価値観や倫理観、考え方を学ぶ場となります。自分に対して責任をもつことが多くなります。「あなたはどう思う？」と問い続けてあげてください。「決定権は自分にある」ことを伝え続けてください。そして、自分で決めたことには自分で責任をもつことも教えてあげてください。

### ○感謝の気持ちを忘れずに子育てを楽しんでください…協調性が育ちます

幼稚園時代も山あり、谷ありでしたね。子育ては楽しくもあり、辛いこともあります。一人で育てようと思うと「しんどい」と思ってしまいます。人は人のなかで育ちます。親が感謝の気持ちを持ち続け、「ありがとう」と言える人になれば、子どもも自然と感謝の気持ちが育ち、「ありがとう」と言える人になっていきます。

子育てには「前向き」「楽しむ」姿勢が大事です。どうぞこれからも子育てを楽しんでください。また、この一年、保護者の皆様、地域の皆様には、幼稚園へのご支援、ご協力をいただき、本当にありがとうございました。